

自社をチェックしてみよう ※該当する項目の下の青字の数字に○を願います



No.	チェック項目	解答欄※青字の数字の○			
		60歳以下	60～64歳	65～70歳	70歳以上
1	社長の年齢は？	0	10	20	30
2	ご子息・ご息女等親族は入社されていますか？	YES 0	NO 10		
3	No. 2で「NO」の方 経営を任せられる幹部社員はいますか？ 借入の連帯保証がある場合負ってくれそうですか？	YES 0	NO 20		
4	No. 2、No. 3で「YES」の方 明確に意思表示し、社長業受託の回答をもらいましたか？	YES 0	NO 20		
5	税理士や金融機関、事業承継引継ぎ支援センター等、専門家に相談しましたか？	YES 0	NO 30		
6	業績悪化等が原因で、借入金は増えていますか？	YES 10	NO 0		
7	直近決算書での「税引き後利益」×10年分が現状の借入金よりも多いですか？	YES 0	NO 20		

○をつけた欄の数字の合計

合計 点

判定結果

0～30点	今は大丈夫	あまり心配はいらないようです。 将来像と跡継ぎの方向が見えている可能性が高いです。 この状態のうちに、今後の事業をどうしていくのか、株式等の名義変更、 税務への準備等を進めておくと安心して次の世代につなげます。
40～60点	そろそろまずい	後継ぎや経営の方向が曖昧な状態です。 現状が実は一番今後の会社・事業がつかずきやすい分かれ道です。 一人で抱えず、顧問税理士や金融機関、大阪府事業承継引継ぎ支援センターに 相談することが“会社を守る一歩”になります。
70点以上	すぐ相談を	“緊急対応レベル”。 危険性はかなり高いです。 放置すれば“休業・廃業”が現実的な選択肢になる可能性が非常に高いです。 出来るだけ早く相談先に連絡することが、会社と社員を守る行動です。